

アセトアミノフェン含有製品の使用上の注意の改訂について

この度、令和5年1月17日付け厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長通知(薬生安発0117第1号)に基づき、アセトアミノフェンを含有する製品について、使用上の注意を改訂することになりました。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

■改訂箇所及び改訂内容

改訂箇所	改訂内容(下線部追記)			
相談すること	まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。			
	<table border="1"><thead><tr><th>症状の名称</th><th>症 状</th></tr></thead><tbody><tr><td>薬剤性過敏症症候群</td><td>皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。</td></tr></tbody></table>	症状の名称	症 状	薬剤性過敏症症候群
症状の名称	症 状			
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。			

■対象製品

かぜ薬

- ・ネオ真治ゴールド錠
- ・ネオ真治ゴールドカプセル
- ・キュキュソフトG
- ・ハイカゼ顆粒α
- ・オイヒ
- ・廣貫堂ネオ真治S
- ・新カンボーエース
- ・顆粒ネオ真治S
- ・クミアイ感冒ソフトカプセル
- ・セネツロンソフトカプセル
- ・ハイカゼLカプセル

解熱鎮痛薬

- ・ずつう・はいた・神経痛「廣貫堂」
- ・新マルコヒロリン

上記品目のうちネオ真治ゴールドカプセル及びハイカゼLカプセル以外につきましては、製造中止のため、今回の使用上の注意改訂も含めて、今後添付文書等の改訂は実施致しません。

* 対象製品の改訂後の添付文書内容をご覧になりたい方は、「独立行政法人 医薬品医療機器総合機構」のホームページ内の「一般用医薬品・要指導医薬品情報検索ページ (<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/otcSearch/>)」において、製品名を検索し、最新添付文書情報を閲覧くださいますよう、お願い申し上げます。